

政務活動費の実績について

Q 政務活動費とは？

A 会派が行う、市政に関する調査や研究を行うための調査費として議員に交付しています。焼津市では議員1人当たり30万円（年額）を上限として会派に交付しており、使用されなかった分は市へ返還します。（交付上限額を超過した分は自己負担です。）

■令和6年度の実績一覧（会派ごと）

■**凌雲の会（交付額293万4,089円 ※）** 実績額 168万4,498円

①調査研究費135万2,901円 ②資料作成費4万3,471円 ③資料購入費9万6,960円
④事務所費19万1,166円

※凌雲の会は、年度当初、12人を対象に交付しておりましたが、12月に、自由みらいへ4人の会派異動があったため、1月以降の交付額について、焼津市議会政務活動費の交付に関する条例第4条第3項第2号に基づき調整を行いました。

■**自由みらい（交付額66万5,911円 ※）** 実績額 58万1,031円

①調査研究費1万3,438円 ②広報費33万5,225円 ③資料作成費7万6,849円
④資料購入費7万70円 ⑤事務所費8万5,449円

※自由みらいは、12月に凌雲の会から異動した4人で新たに結成された会派であることから、1月以降の交付額について、焼津市議会政務活動費の交付に関する条例第3条第3項第1号に基づき算定を行いました。

■**日本共産党市議会議員団（30万円×2人＝交付額60万円）** 実績額 47万453円

①広報費21万3,846円 ②資料作成費17万6,234円 ③資料購入費8万373円

■**公明党議員団（30万円×2人＝交付額60万円）** 実績額 9万600円

①資料作成費4万660円 ②資料購入費4万9,940円

■**無会派（鈴木まゆみ）（交付額30万円）** 実績額 0円

■**無会派（藤岡雅哉）（交付額30万円）** 実績額 29万9,912円

①調査研究費3,240円 ②研修費5万1,320円 ③広報費20万1,025円
④広聴費400円 ⑤資料作成費2万7,928円 ⑥資料購入費3,000円
⑦事務所費1万2,999円

■**無会派（石原孝之）（交付額30万円）** 実績額 19万7,940円

①研修費3万9,100円 ②資料作成費15万8,840円

■**無会派（岡田光正）（交付額30万円）** 実績額 17万4,150円

①資料作成費12万6,777円 ②資料購入費4万7,373円

■**無会派（秋山博子）（交付額30万円）** 実績額 30万8,280円

①研修費16万5,800円 ②資料購入費14万2,480円

詳細は、市議会ホームページで公開しています。
ぜひご覧ください。



※「事務所費」は、コピー機のリース代などです。